



学校だより け や き

第4号 R 2. 8. 31 発行

8月1日から8月16日約2週間の夏休みも終わり8月17日より学校が再開しました。生徒たちは短かった夏休みを新型コロナウイルス感染症予防対策と熱中症予防対策をしっかりと、「新しい生活様式」を意識し有意義に過ごすことができました。1年生・2年生は9月12日に行う予定の運動会に向けて、3年生は8月23日から2泊3日の修学旅行と運動会に向けてクラスや学年で共通理解を図り、それぞれのクラスで計画を立てて、目標が達成できるよう頑張っています。生徒も教職員もコロナや暑さに負けないよう健康管理を大事にして教育活動を進めています。9月3日は全学年1学期期末テストもあり、生徒達は忙しい毎日を送っています。



毎日暑い日が続いている中、本校の花壇には夏を象徴する「百日草」や「日日草」の花が赤や黄色ピンクと色とりどりと咲き誇っています。上手に育てると霜が降りるまで咲き続け、種をとっておくと来年また花が楽しめます。朝学校が始まる前に美化委員の生徒たちが水をやり育てています。



〈生徒・保護者作業前の集会の様子〉



〈約380名による除草作業の様子〉

8月29日（土）にはPTA奉仕活動を実施しました。まだまだ残暑が厳しいので、早朝6時30分から7時30分の1時間生徒・保護者・教職員で行うことができ、お陰様で学校も見違えるほど綺麗になりました。感謝！感謝！これで9月12日（土）の運動会も気持ちよく迎えられると思います。本当にありがとうございました。地域の方には申し訳ありませんが、新型コロナウイルス感染症予防対策の為、ご遠慮させていただきます。来年度は是非お越しください。生徒・教職員心よりお待ち申し上げます。

6月14日から予定していた3年生の修学旅行もコロナ禍の影響により、8月23日からの変更となり相次いで修学旅行が中止になる中、本校においては東北地方の盛岡と仙台を中心に2泊3日の日程で実施することができました。新型コロナウイルス感染症患者が増加傾向にあったので、修学旅行を実施するかしないかは状況を見ながら判断をしました。残念ながら数名の生徒はコロナ禍の影響により行けませんでした。ほとんどの生徒が元気に修学旅行に行き帰ってくる事ができました。3日間天気にも恵まれ感染症対策と熱中症対策はしっかりととって、生徒達は思い出作りに励んでいました。



<修学旅行出発前全体の様子>



<盛岡でわんこそばをいただく様子>

※ 新幹線で宇都宮駅から盛岡駅まで約2時間30分で着いてしまいました。

※ 盛岡東屋で「わんこそば」を食べました。最高は140杯でした！



<小岩井農場での牛舎の様子>

※ 小岩井農場の牛さん達は、乳を搾る牛・出産を迎える牛・子牛などと、分けられていました。

※ 中尊寺金色堂は藤原氏初代清衡公によって上棟されたものであり、修復工事も終わり見事な金の仏像が奉られていました。



<中尊寺の金色堂の様子>



左側の写真は、震災遺構で残された仙台市にある荒浜小学校です。東日本大震災では校舎2階までの津波に襲われましたが全員屋上に避難し助かりました。語り手の話を聞いたり、当時の生々しい映像や体験者の話を交えて津波の恐ろしさを改めて実感したりすることができました。復興はかなり進みましたが、心の復興はまだまだと言っていました。